

## 2017 北信越ジュニア海外派遣実施要項

北信越テニス協会  
会長 宮崎 甚一

海外遠征での様々な体験を通じて総合的にテニスのレベルを強化することを目的として北信越テニス協会ジュニア委員会はバンコク APF アカデミーへの派遣を実施します。

1. 日程 平成 29 年 12 月 24 日（日）～平成 30 年 1 月 4 日（木）
2. 派遣先 APF アカデミー（タイ・バンコク、代表：金子英樹）  
12/75 Soi Attakaveel, Kwang Klontoey, Bangkok 10110, Thailand
3. キャンプ主催者：金子英樹（元全日本チャンピオン、デ杯代表、オリンピック代表）
4. 派遣選手 14 歳以下の各県推薦男女各 1 名（計 10 名）
5. キャンプ費用 320,000 円（内、個人負担は 220,000 円とし北信越テニス協会から 100 万円の補助金が出ます。）
  - ・費用に含まれるもの（テニスプログラム、コンディショニングプログラム、マッチ練習料、国際線航空運賃、宿泊料、食事代、現地空港送迎費）
  - ・キャンプ費用以外の個人負担となるもの（国内交通費、現地観光費、保険料、プライベートレッスン代、クリーニング代、飲料代）
6. 引率 北信越代表コーチ 2 名
7. 使用空港 羽田国際空港～Bangkok/Suvarnabhumi 国際空港

---

### その他

1. 各県は平成 29 年 8 月 25 日までに国際担当：尾崎副委員長宛に申し込むこと。
2. 申込時にパスポートのコピーが必要であるため参加予定選手は事前にパスポートを取得しておくこと。
3. 参加選手は指定された期日までに参加費を振り込むこと。
4. 参加選手は別紙海外遠征の心得に沿って十分な準備をすること。
5. 問い合わせ 北信越ジュニア委員会国際担当：尾崎常博（電話：080-3328-4015）

2017北信越ジュニア海外派遣計画(案)  
(バンコク allout キャンプ)

作成:尾崎常博

※選手10名(各県推薦男女各1名)と引率コーチ2名

収入の部	金額	備考
1 北信越テニス協会助成金	1,000,000	
2 参加料	2,200,000	220,000 × 10人
小計	3,200,000	
支出の部	金額	備考
1 渡航関係費	960,000	80,000 × 12人
2 キャンプ費用	2,000,000	200,000 × 10人(割引適用)
3 引率コーチ国内旅費	40,000	20,000 × 2人
4 引率コーチ旅行保険料	15,000	7,500 × 2人
5 引率コーチ日当	100,000	50,000 × 2人
6 事務諸経費	10,000	
7 現地諸経費	20,000	
8 医薬品購入費	5,000	
9 土産代	3,000	
10 遠征報告書作成費	5,000	
11 雑費	10,000	
12 予備費	32,000	
小計	3,200,000	

■目的:14歳以下の強化、まずアジアから

■派遣ジュニア:13歳以下各県男女各1名の計10名 8月末までに参加者決定する。

■メリット:全豪前でプロ選手がキャンプで調整中、気候が良い、安全、食事が良い、言葉の心配がない、具体的な指導内容、日本各地から指導者が集まる

1.派遣先:APFアカデミー(タイ・バンコク、代表:金子英樹)

12/75 Soi Attakaveel, Kwang Klontoey, Bangkok 10110, Thailand

2.期間:2017年12月24日(日)~2018年1月4日(木)11泊12日

3.キャンプ主催者:金子英樹(元全日本チャンピオン、デ杯代表、オリンピック代表)

4.キャンプ費用に含まれるもの:テニスプログラム、コンディショニングプログラム、

マッチ練習、国際線航空運賃、宿泊、食事、空港送迎

※国内交通費、現地観光費用、保険料、プライベートレッスン費用、クリーニング費用、

飲料代は個人負担

5.引率コーチの宿泊費、食費はキャンプ側が負担(手伝うことが条件)

6.羽田空港~Bangkok/Suvarnabhumi 国際空港

7.引率コーチ:2名

## alloutの5つの特徴

アタマとカラダの汗をかくのがこのキャンプの特徴です。

### 1.明確な目標

明確なコンセプトに基づいて取り組みます。プレーヤーとして、人としての資質を高める事がとても大切であります。明確なコンセプトを決め、一つもブレることなく、それに向けて取り組んでいきます。我々は身体を鍛え、テニスの上達だけを目指すのではなく、スポーツを通して沢山の要素を磨き、選手たちの能力を引き出せるよう健全な育成を常に心がけております。

### 2.映像の活用

創造性と想像性を高めますallout challenge の特色は、映像を見てイメージを固め、自分のプレーに反映させることでもあります。通常はプロジェクターを利用して、各シチュエーションにおける映像を見ることによって、どの技術が、そしてなぜ必要なのかを理解しそしてイメージを固めそしてオンコートに入るようにします。

### 3.戦術を身に付ける

戦術プログラムを体系化しています「50の戦術」として体系化されたプログラムは感覚的ではないので、とても取り組みやすいのが特徴です。本来、テニス事情やコート環境によって、選手は、自然と身につけ自動化できるものですが、その様な環境（例：クレイコート、沢山のATP、WTAの試合を見られる環境）を維持することはとても困難です。プログラムを体系化することによって、より戦術を具体的に取り組むことができるようになり、また、戦術に必要なもの以外は取り組む必要がなくなります。

### 4.トップアスリートとしての成長

トップアスリートとして国際的感覚を養います日本と違った環境であるため、日頃感じない、気づかないことを感じ、異国での感性が磨かれることにより、グローバルスタンダードである国際感覚が身につくようになります。集団生活に必要な挨拶やテーブルマナーはもちろん、自主性、協調性、そして感謝することなどトップアスリートとして必要な資質を、テニスを通じて学ぶ事が出来ます。

### 5.スタッフ育成

選手強化だけでなく、スタッフ育成にも繋がります。選手だけがトレーニングをするのではなく、引率されるコーチにもオンコートに入って頂いております。その為、いつもと違った視点からのコーチング指導に触れることができます。コーチ自身のテニスの向上につながり、そして指導に反映させ指導の幅が広がるようになります。